LANmark-OF ENSPACE MTP-LC モジュール

LANMARK-OF ENSPACE BASE8 カセット、MPO-8 LC、ユニバーサル、マルチモード OM4、アクア、シャッター内蔵

Aginode Ref: NSPACE.MULC8AS8

- ENSPACE
  Base8モジュール。前面に8つのLCマルチモードAquaアダプタ、背面に1つのMPOアダプタを装備
- モジュール内部のMPO-8LCファイバーアセンブリ向けに、低損失のマルチモード性能を実現
- ユニバーサル極性
- 本モジュールは、Aginode ENSPACE Base8パッチパネルに簡単に取り付け可能です
- モジュールはパッチパネルの前面および背面から設置可能



ENSPACE Base8
MPOモジュールは、前面に8つのLCアダプタ、背面に1つのMPOアダプタを備えています。内部では、ファイバーアセンブリによってLCア

LCアダプタのスリーブは、高品質なジルコニア製です。LCアダプタには金属製のシャッターが組み込まれています。

STANDARDS

ISO/IEC 11801

このモジュールは、ENSPACE Base8
パネルのトレイに背面および前面から取り付け可能であり、設置時の柔軟性を高め、移設、増設、変更の際にも利便性を向上させます。

ENSPACE Base8 UHD 1Uパッチパネルには、最大18個のENSPACE
Base8
MPOモジュールを迅速に設置できます。これら18個のモジュールにより、1U内に144個のLCポートという超高密度を実現できます。

ENSPACEモジュールのカバーには、ファイバーのラベルが印刷されています。

ANSI/TIA-568.3-
E規格の極性方式A、B、C、およびUでは、以下のモジュールおよびトランクを使用する必要があります：

- 極性方式Aを実装する場合、リンクの両端に方式Aのプレターム付きストレートモジュールを使用します。
- 極性方式 B を実装する場合、方式 B
  プレタームを使用し、リンクの片側にはストレートカセットを、もう片側にはクロスモジュールを使用します。
- 極性方式 C の実装では、リンクの両側に方式 C
  プレタームストレートモジュールが使用されます。
- 極性方式 U を実装する場合、方式 B
  のプレタームおよびユニバーサルモジュールがリンクの両側で使用されます。

ENSPACEモジュールには、標準のピンなし（メス）コネクタが搭載されています。これは、ENSPACE
MPOプレタームのMPOオスコネクタ（ピン付き）と完全に適合します。

モジュールの挿入損失は、IEC 61300-3-45
に準拠して測定されます。モジュールの最小反射損失は、IEC
61300-3-6 に準拠して測定されます。

すべての接続は工場で終端処理および試験済みであるため、設置時間が短縮され、迅速な導入が可能となります。

All drawings, designs, specifications, plans and particulars of weights, size and dimensions contained in the technical or commercial documentation of Aginode is indicative only and shall not be binding on Aginode or be treated as constituting a representation on the part of Aginode.

LANmark-OF ENSPACE Base8 カセット、MPO-8 LC、ユニバーサル、マルチモード OM4、アクア、シャッター内蔵

Characteristics

Construction characteristics	
Colour	Aqua
Fiber optic type	Multimode
Wiring type	Straight
Transmission characteristics	
Insertion Loss, maximum, dB	0.35 dB
Insertion loss, typical value	0.2 dB
Return Loss, Minimum, dB	20 dB

All drawings, designs, specifications, plans and particulars of weights, size and dimensions contained in the technical or commercial documentation of Aginode is indicative only and shall not be binding on Aginode or be treated as constituting a representation on the part of Aginode.